

2020年8月2日聖霊降臨節第10主日

平和聖日 礼拝順序

司式) 禿泰子
 奏楽) 中臺京子

前 奏

招 詞 申命記 30 : 19

※ 讃美歌 9 (1,3 節)

※ **主の祈り**

詩編朗読 詩編 103 : 1~13

※ 讃美歌 484 (1 節)

子どもへのお話し

※ 讃美歌 149 (1,4,5 節)

聖 書 ヨハネによる福音書 6:22 ~ 27
 (新共同訳 175 頁 / 口語訳 145 頁)

祈 禱

※ 讃美歌 394 (1,2,3 節)

※ **使徒信条**

説 教 「労働の意義」

池迫直人 牧師

祈 禱

※ 讃美歌 459 (1,3,4 節)

献 金

報 告

※ 讃美歌 25

※ **祝 禱**

後 奏

当番) 田中浩子・平光玲華・藤井真理

※ 事情がある方は、座ったままでかまいません。

※ 讃美歌は、伴奏に合わせて歌詞を心の中で、黙想してください。

=今週の祈りの課題=

○神の義を求めて、実践することがかなうよう、祈りましょう。

○感染予防対策とあわせて実践できる宣教の業について黙想し祈りましょう。

○卯之町教会 10, 三瓶教会 11, 野村教会 1, 近永教会 10, 愛南教会 5, 徳島北教会 12, 徳島西教会 14 を覚えて祈りましょう。
 (数字は平均礼拝出席者数)

=今週の聖書日課=

8/3 (月)	ルカ	6:1 ~ 11
8/4 (火)	〃	6:12 ~ 26
8/5 (水)	〃	6:27 ~ 38
8/6 (木)	〃	6:39 ~ 49
8/7 (金)	〃	7:1 ~ 10
8/8 (土)	〃	7:11 ~ 23
8/9 (日)	ヨハネ	6:41 ~ 59

=次週の礼拝= 聖霊降臨節第11主日

2020年8月9日 平和聖日

説 教 「ワインとパン」

聖 書 ヨハネ福音書 6 : 41~59
 (新176頁/口146頁)

讃美歌 9(1,4),484(1),56(1,2,3),
 81(1,2,3),411(1,2,3),25

招 詞 詩編 136 : 25~26

詩 編 詩編 78 : 23~29

司式) 津田健一 奏楽) 佐藤絵里

当番) 津村博文・樋口哲夫・真崎麗子
 看板)

=牧師室より=

※8/4 (火) 午前 農村伝道神学校

※8/4 (火) 18:00 神奈川教区常置委員会

※8/6 (木) 午前 農村伝道神学校

※ 牧師は川崎鶴見地区の委員長を担うことになる見込みです。(7/30 記)

=先週の礼拝等報告=

	おとな	子ども	合計
7/26 主日礼拝 (B)	42		42

=報告=

※7/26 (日) 臨時役員会において礼拝の形式を暫定的に変更しました。大切な賛美にまで影響が及んだことは、耐えがたいことかと思いますが、ご理解ご協力いただくようお願い致します。他にも礼拝で留意すべき点については、裏面の礼拝形式コラムをごらんください。

※ 夏季献金を募っています。ご協力をお願い致します。

※ カナの会より、今年度は、年度会費は

頂きません。また「教会婦人」は、購読・回覧を行いません。

【個人消息】

※ 池谷彰さんが、心筋梗塞のための入院、施療から退院なさいました。これからのご自宅での療養に回復とご家族に平安をお祈りします。

※ 古川久恵さんが退院なさいました。ご自宅での療養に、さらなる心身の回復とご家族との生活に平安をお祈りします。

【説教のポイント】

「はっきり言うておく。あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。朽ちる食べ物のためではなく、いつまでもなくならないで、永遠の命に至る食べ物のために働きなさい。(6:26~27)」は、「この水を飲む者はだれでもまた渇く。しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。(4:13~14)」とおなじことを言っておられます。「食べ」「飲む」ことにより、イエスが与える永遠のいのちをにあずかるのです。▼わたしたちも、(永遠のいのち) 何事にも代えがたい喜びにあずかりたいと願います。そのために何をすればよいのでしょうか? イエスは「働きなさい」と呼びかけます。「真理を行う者は光の方に来る。その行いが神に導かれてなされた(働いた) ということが、明らかになるために」と、神の義を実践する働きが求められます。

主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国を来たらせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われらに罪を犯す者をわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いいただいたまえ。

国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天

にのぼり、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者

とを裁きたまわん。

われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、

永遠の生命を信ず。

アーメン

礼拝で留意頂くこと（感染拡大への暫定的な対策として）

- * 讚美歌…… 伴奏に合わせて歌詞を目でおいながら、黙想し、心で賛美してください。
- * 詩編朗読…… 司式者の朗読にあわせて、黙想し、心で応答してください。
- * 主の祈り…… 声に出して祈ってください。
- * 使徒信条…… 声に出して告白してください。
- * 献金…… 退出の際に、献金箱に献げてください。
- * 報告…… 後に週報をお読みください。
- * 退出以後…… お互いの距離を保ち、正面どうして向き合っの会話は、避けるよう心がけてください。

聖霊降臨節第10主日 日本キリスト教団 生田教会

2020年8月2日

牧師 池迫直人

〒214-0037川崎市多摩区西生田4-9-3

☎ 044-955-2923

Fax 044-322-0175

郵便振替 00290-6-1176

HP: <http://www.ikuta-ch.com>

E-mail: alhtheian@ybb.ne.jp



《今年の標語》

「従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身であり、キリストにおいて、この建物全体は組み合わされて成長し、主における聖なる神殿となります。」（エフェソの信徒への手紙 2:19～22）

《定期集会》

主日礼拝

毎週日曜日午前10:30 ※感染症対策のためグループに分かれて行っています。